

# Beat-Sonic® SUZUKI KSX-01取扱説明書

NO:000002

この度はアダプター KSX-01をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
取付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

適合車種	適合車種、年式は弊社ホームページにてご確認ください。
スズキ車(全方位モニター付車)	

## ■本機の主な特徴

- 全方位モニター付ナビゲーションを市販ナビに交換できます。
- 全方位モニターはそのまま使えます。
- 全てのスピーカーが鳴ります。
- 純正カメラのガイドラインが表示されます。

## ■注意事項

- パネルは付属していません。スズキ純正のオーディオ交換ガーニッシュを別途お買い求めください。
- 車両装備のハンズフリーマイク、地デジアンテナ、USBソケットは使用できません。
- ヘッドアップディスプレイ(メーカーオプションもしくは標準装備)の交差点案内表示は使用できません。
- カメラビューの切替は付属の「カメラビュー切替スイッチ」にて行います。
- カメラの映像はバックカメラ入力を使用するため、リバーズレンジ以外でカメラを表示させるとナビゲーションの自車位置表示に誤差が生じますが、本製品の仕様によるものであり、故障ではありません。
- 本製品へのケーブルの脱着は必ずケーブルを持って行ってください。ケーブルを引っ張るとケーブルが断線し、火災、故障の原因となります。
- スイッチを鋭利なモノで押す、過度に強く押すなどの無理な操作をしないでください。故障の原因となります。
- 新ナビ/デッキのガイドライン表示の設定をOFFにしてください。OFFに設定できない場合は、カメラ表示中は新ナビ/デッキのガイドラインが重なって表示されます。
- ステアリングスイッチは取付けられる新ナビ/デッキにより、使用できない場合や、別売オプションが必要な場合があります。詳しくは新ナビ/デッキメーカーにてご確認ください。
- 適合年式はモデルチェンジ等で変わることがあります。最新の情報は弊社ホームページにてご確認ください。

## ■仕様

※ 寸法: 40×26.5×82.0 (巾×高さ×奥行) (回路本体のみ) ・重量: 約150g (回路本体のみ)

## ■同梱品

※ アダプター本体、カメラビュー切替スイッチ、アンテナ変換ケーブル、ビデオケーブル(0.5m)、サイドパネル(左右各1)、保証書、取扱説明書

## ■お取り付け上の注意事項

- ※ 運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。
- ※ パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
- ※ 水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと

- ※ このアダプターの不当な取扱いによる不具合または不当な取付けによって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご確認ください。

## ⚠️ 取付作業を行う前のご注意

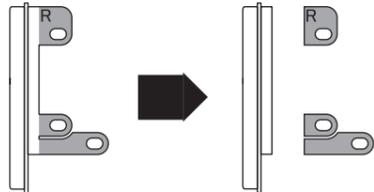
- ※ 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
- ※ 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
- ※ 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。

- ※ 作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始して下さい。(純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取付けても正常に動作しません。)

(株)ビートソニック 〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5  
TEL: 0561-75-1655 / 0561-74-5592 FAX: 0561-74-5595  
URL: <http://www.beatsonic.co.jp>

## ④ サイドパネルの取付け

- ① サイドパネル(L/R)の  部を切り離します。
  - ② サイドパネルの裏面に貼られている両面テープの剥離紙を剥がし、新ナビ/デッキに固定してください。
- ※ 純正金具の形状によっては、サイドパネルの加工が必要な場合もあります。



## ⑤ カメラ映像について (動作については車両の取扱説明書をご覧ください)

- 表示されるカメラの視点はKSX-01付属のカメラビュー切替スイッチで変更することができます。
- 表示可能な視点はシフト位置にて異なります。
- スイッチを1秒以上長押しするとカメラ映像をオフすることができます。
- シフトをリバーズレンジにしても画面が切り替わらないときは、新ナビ/デッキの配線やカメラの表示設定をご確認ください。
- 新ナビ/デッキのガイドライン表示の設定をOFFにしてください。OFFに設定できない場合は、カメラ表示中は新ナビ/デッキのガイドラインが重なって表示されます。

### 表示例

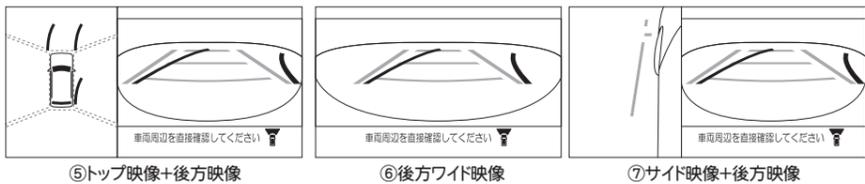
#### ■シフト位置がR(リバース)以外のときに表示される映像(視点)

スイッチを押す毎に表示される映像が変わります。[① → ② → ③ → もとの表示画面 → ① → ...]



#### ■シフト位置がR(リバース)のときに表示される映像(視点)

スイッチを押す毎に表示される映像が変わります。[⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑤ → ...]



■ 進路目安線: ハンドル操作と連動して、前進/後退時の予想進路を目安として示します。(※)

■ 距離目安線: ナンバーの中央部からの位置を目安として示します。

※ 車種、装備内容により、進路目安線を表示する機能がない場合があります。詳細は車両の取扱説明書をご覧ください。

## ⑥ ガイド線について

ガイド線は固定表示の距離目安線とハンドル操作と連動する進路目安線(※)が表示されます。  
※ 車種、装備内容により、進路目安線を表示する機能がない場合があります。詳細は車両の取扱説明書をご覧ください。

進路目安線のON/OFFは切り替えることができます。

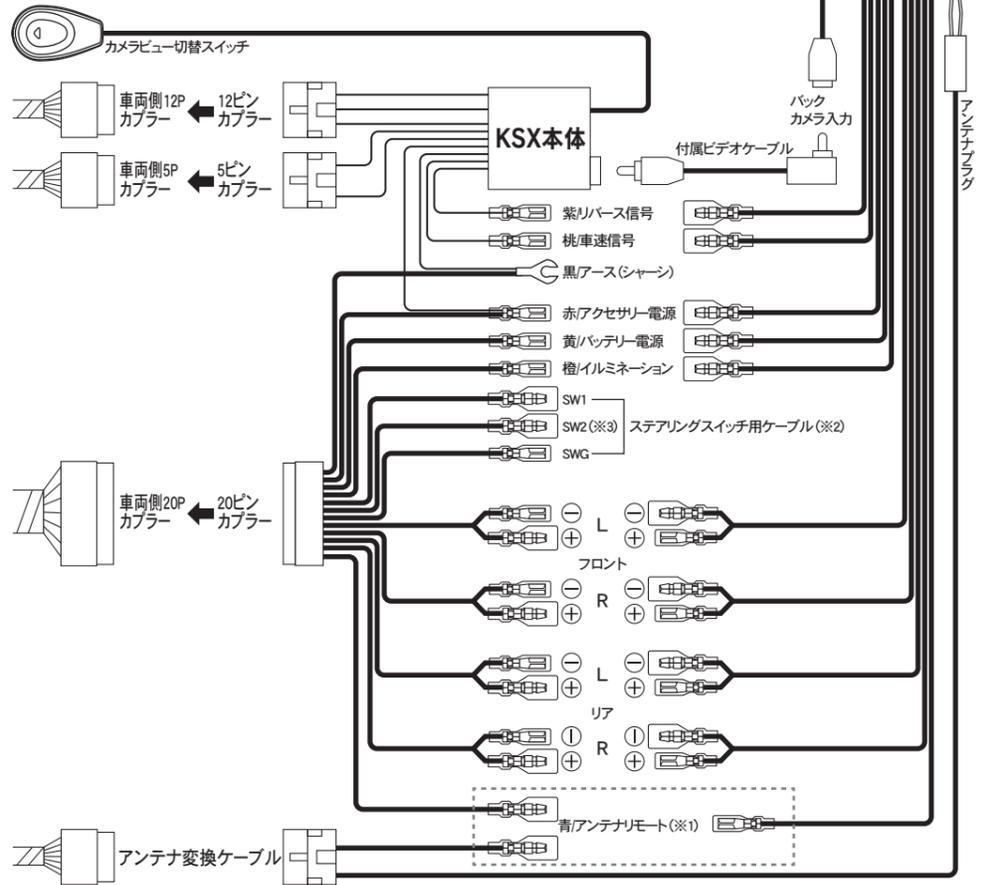
1. エンジンキーをOFFにします。
2. カメラビュー切替スイッチを押しながら、エンジンスイッチをON(IQ)にします。(エンジンスイッチのポジションがACCでは操作できませんのでご注意ください。)
3. そのままカメラビュー切替スイッチのLEDが点滅するまで押し続けます。(約4秒)
4. LEDの点滅が確認出来たら、カメラビュー切替スイッチから手をはなします。(LEDが高速点滅に変わり、設定モードに入ります。)
5. 市販ナビが完全に起動するまで待ちます。
6. 市販ナビ起動後、カメラビュー切替スイッチを押し、カメラ映像を表示させます。(表示まで2~3秒かかることがあります。)
7. カメラ映像が表示されている状態で、カメラビュー切替スイッチを6秒以上押し続けると、はなしたときに進路目安線のON/OFFを切り替えることができます。
8. エンジンスイッチをOFFにします。(設定内容は保存されます。)

## ① 純正デッキの取外し方法

各車種によって異なります。ディーラーなどをご確認ください。

## ② アダプターの取付け

- ※ 1. アンテナリモート  
20ピンカプラーとアンテナ変換ケーブルの車両側カプラーを確認し、端子が接続されている方に新ナビ/デッキのアンテナリモート線を結線してください。
- ※ 2. ステアリングスイッチ用ケーブル  
市販ナビ/デッキがステアリングスイッチに対応している場合に使用できます。適合及び配線方法についてはナビメーカーにご確認ください。
- ※ 3. 車種により「SW2」に対応するステアリングスイッチがないことがあります。  
この場合は、「SW2」は接続しなくても動作に支障はありません。



## ③ 動作について

- カメラビューの切替は付属の「カメラビュー切替スイッチ」にて行います。
- スイッチの長押しでカメラ映像をオフにすることができます。
- シフトをリバーズレンジにしても画面が切り替わらないときは、新ナビ/デッキの配線やカメラの表示設定をご確認ください。
- 新ナビ/デッキのガイドライン表示の設定をOFFにしてください。OFFに設定できない場合は、カメラ表示中は新ナビ/デッキのガイドラインが重なって表示されます。
- カメラの映像はバックカメラ入力を使用するため、リバーズレンジ以外でカメラを表示させるとナビゲーションの自車位置表示に誤差が生じます。GPSの受信により自車位置は補正されます。(補正されるまでの時間はGPSの受信状況により異なります。)